



石巻広域クラブ通信

THE Y'S MEN'S CLUB OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY, 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI Center
1-5-11, Tachimachi, Ishinomaki,
986-0824, Japan

〒986-0824 宮城県石巻市立町 1-5-11
YMCA 石巻センター
電話 022-271-6759 (清水)

2017年2月・第8号

E-mail: gishinomaki@gmail.com

E-mail: kochan-send.2@plum.plala.or.jp

== 2016-2017年度 主題 ==

- | | |
|---------|-----------------------------------|
| クラブ会長 | 平井孝次郎「地域を見つめて、楽しく奉仕を」 |
| 北東部部長 | 長岡正彦（もりおか）「明日のために、いま土台を築こう」 |
| 東日本区理事 | 利根川恵子（川越）「明日に向かって、今日動こう」 |
| アジア地域会長 | Tung Ming Hsian（台湾）「ワイズ運動を尊重しよう」 |
| 国際会長 | Joan Wilson（カナダ）「私たちの未来は、今日より始まる」 |

<今月の聖句>

「わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります」(ヨハネの手紙(一)4章10節)

<今月のテーマ>: TOF/断食の時

2月第一例会プログラム

日時 2月17日(金) 18:30~20:30
場所 YMCA石巻センター

- | | |
|---|----------|
| | 司会 関喜一郎 |
| 1. 開会点鐘 | 会長 平井孝次郎 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. ゲスト紹介 | 司会 |
| 4. 会長あいさつ | 平井会長 |
| 5. 聖句朗読・食前感謝 | 関川祐一郎 |
| 6. 軽食・懇談 | |
| 7. ゲストスピーチ | 城井廣邦様 |
| 東京むかでクラブメンバー、(株)起案家代表
題「荻浜津波石計画の現況と今後への期待」 | |
| 8. 使用済み切手整理の体験 | 全員 |
| BF事業の目的と方法 | |
| 9. 諸報告と連絡 | 各担当 |
| 10. HAPPY BIRTHDAY | 会長 |
| 3日: 木村節子さん、15日: 日野峻さん、
28日: 山田和佳子さん | |
| 11. スマイル | |
| 12. 閉会点鐘 | 会長 平井孝次郎 |

TOF (断食の時) と子どもの貧困問題

石巻広域クラブ会計

清水 弘一



2月はタイムオブファーストの強調月間である。世界の飢餓に苦しむ人々のためにクラブ例会の食事を抜いた金額を国際に集め、その年度に決められた支援プログラムに捧げるワイズメンズクラブの独特の奉仕活動です。2月の理事通信によると2016年度は、カンボジャ、ラオス、ミャンマーでの医療無料奉仕活動や中南米、カリブ海、ハイチ、アン・アーバン YMCA による貧困対策など8件、日本円換算で約1,400万円が献金で活かされています。TOFの対象ではありませんが、日本国内に目を向けると「子どもの貧困」は大きな社会問題となっています。最新の調査によると貧困率は16.3%、6人に一人とされています。特にひとり親家庭の貧困率は実に54.6%、2人に一人は貧困と言われ、OECD加盟30か国中日本は最悪の状態です。社会がますます豊かになり、一般的な水準が上がっていく半面、その水準から落ちこぼれる子ども、未来を託す子どもたちのために、何ができるでしょうか？ファミリーファースト(FF)と合わせてこのささやかな献金を実行したいと思います。

<今月のデータ>

【例会出席率】 在籍23名 メーキャップ3名 出席率 7/23 30%
1月合同例会出席者: メンバー4名、ゲスト・メネット0名

【スマイル】 今月 5,000円、累計 63,009円

【ファンド】 今月 50,294円、累計 229,456円

【BF】 今月 0円、累計 0円

会長	平井孝次郎
副会長	日野峻
書記	末永博
会計	清水弘一
担当主事	黒田敦
ブリテン	関喜一郎

4クラブ合同新年例会報告

日時 2017年1月17日(火) 18:30~20:30
場所 蔵の庄総本店(仙台駅西口)
出席者 平井孝次郎、日野峻、黒田敦、清水弘一

～ワイズの魅力と新たな出会い～

今年のホストは仙台クラブ(吉田会長・写真↓)さん、宮城県内4クラブの合同新年例会が、1月17日(火)18:30より蔵の庄総本店(仙台駅前西口)にて、45名の参加者で行われました。盛岡から井上メネットも参加してくださいました。石巻からだ、平日で時間的にもなかなか厳しいため参加したくても参加できかねる方が多かったと思います。石巻広域ワイズからは、平井会長、清水さん、黒田主事、日野の4名が出席いたしました。楽しもう



の雰囲気では会場が包まれ、美味しい料理をいただき、歓談し、余興のゲームで楽しい時間となりました。その例会の中で、平井会長(←写真)より貴重なお話をいただきました。また、

(ワイズではよくありますが)急な指名で私も少しお話ししました。私の感想ですが、参加する度に新たな出会いがあり、人生の貴重なヒントや宝を授かる感があります。悠然矍鑠とした人生の大先輩と出会え、老若男女が同じ場でごく普通に居られるのもワイズの魅力かもしれませんね。

(報告:日野峻)



2月拡大役員会報告

日時 2017年2月1日(水) 18時~20時
場所 市営新蛇田第一集会所(新立野復興住宅)
出席者 平井孝次郎、日野峻、阿部安子、木村純、石川光晴、西村富子、清水弘一

東西日本区交流会の開催(2/4~2/5)と重なったため、拡大役員会を2月1日に変更して開催した。

▼ 諸報告

(1) 4クラブ合同新年例会の報告(日野)

日時 2017年1月17日(火)
場所 蔵の庄総本店(仙台駅西口)
出席者 平井会長、日野、清水、黒田

(2) 東西日本区交流会への参加申し込みについて

日時 2016年2月4日(土)~5日(日)
場所 日本YMCA同盟 東山荘
出席者 平井会長、日野、阿部(安)、桜井、関、清水

▼ 協議事項(平井会長)

(1) 東西日本区交流会物販出店への準備について別紙資料に基づき9品種の物産品を販売することとし、その値付けなどの事前準備を行った。

(2) 2月第一例会の開催について

- ・日時 2017年2月17日(金) 18時30分~
- ・場所 YMCA石巻センター
- ・プログラム

① ゲストスピーカー

城井廣邦氏(東京むかでクラブ)

内容: 荻浜津波石計画の現況と今後への期待

② 使用済み切手の整理(各自ハサミを持参)

(3) 2017年中の被災地支援プログラムについて別紙資料に基づき、年内中に計画されている被災地支援プログラムの内容について協議した。

(4) 次年度クラブ役員選出について

次期クラブ役員候補について、日野次期会長の方針に基づき協議した。

(5) クラブ通信2月号の発行について

(6) その他

■ 今後のクラブスケジュール

★2月~4月クラブ行事予定

- 2月22日(水) YMCAストレッチヨガ教室
- 3月03日(金) 3月クラブ拡大役員会
- 3月04日(土)~05日(日) 区次期会長研修会
- 3月10日(金)~11日(土) 阪和部被災地訪問
- 3月11日(土) 東日本大震災発生から6年目
(仙台YMCA立町本館で礼拝の時)
- 3月15日(水)~18日(土) 立教大学YMCAワーク
- 3月17日(金) 東京たんぽぽクラブ歌の広場
" 3月クラブ第一例会
- 3月21日(火)~23日(木) 東京YMCA医療専門学校支援ワーク
- 4月08日(土) 4月拡大役員会
- 4月08日(土)~10日(月) 名古屋グランパスクラブ被災地訪問
- 4月21日(金) 4月クラブ第一例会

2月4日～5日、御殿場市にある日本YMCA同盟の東山荘で行われた東西交流会に、日野副会長、関さん、阿部さん、桜井さん、清水さんと共に参加しました。私は、60年振りの訪問でしたが、エクステンションプログラムのパネラーとして発表の機会を得ましたので僭越ながら紹介させていただきます。YMCA同盟総主事はじめ多くの関係者のご配慮に感謝申し上げます。

出会いとしての真理

～ 東山荘・YMCA・ワイズメンズクラブ ～



私はここに一冊の本を持参しました。

1955年（昭和30年）4月22～24日までこのYMCA御殿場東山荘でドイツの神学者エミール・ブルンナー（添付資料①②③）の会議があったからです。

今日ここに参上した理由には二つあります。

一つは、当然ながら出来たばかりの石巻広域クラブのパネラーとして、もう一つはこのブルンナーとの出会いの思い出でした。

当時私は東北学院大学YMCAの委員長をしていたことからこの会に出席していました。

私は当時東北の一角で酒造業の5代目を継ぐ予定になっていましたが、家が仏教の総代をつとめていたことからどうしようかと悩んでいたため、ブルンナー氏にこのことを質問したかったのが一番の理由でありました。さて現実に戻りますが、今回、石巻広域クラブの会長として出席していますが、あの6年前の東日本大震災でこの地域は大被害を受けました。このとき東京YMCAがいち早く救済に乗り出してくれたのです。私は石巻市内の中心部に5か所の貸店舗がありましたが、3か所が地震と津波で解体を余儀なくされましたが、幸い2か所が残りその内の一つが空き家としてありましたので、東京YMCAより被災地支援活動のためのセンターとして貸して欲しいとの依頼があり、一部修理をした上でお貸しすることになりました。この関係が石巻広域ワイズメンズクラブの設立のきっかけとなりました。今日ここに出席している前仙台青葉城クラブの清水弘一さんがたびたび石巻に支援活動のため来石されたおり、石巻支援センターの伊藤剛士さんともども面談し、石巻にYMCAの支援団体であるワイズメンズクラブの設立について協議し、関係者の努力によって賛同者が20名程集まり、昨年5月28日にチャーターナイトに漕ぎつけることができました。

これにより本日、東西日本区交流会のパネラーの一人に任命され石巻広域クラブと更には私の過去の経験までお話する機会を与えられ、誠に感謝に堪えません。

あの時ブルンナーは、私の質問に対しイギリスのスコッチメーカーの役員の話をして教会の役員として立派に活躍されているので、あなたが酒造業を継ぐのは何の問題もありませんと言われたのが心に残りました。ところがこの会にもう一人の宣教師で有名建築家のウィリアム・メレル・ヴォーリス先生（先生は日本人と結婚し一柳米来留と称し、メンソレタムを日本に紹介するとともに近江兄弟社を興し、経済界では有名でした。添付資料④⑤⑥）がおられました。会が終了後私の部屋に来るように呼ばれて「君は牧師になるべきだ」と、かつて信徒を牧師に指導した例を出されて勧められました。私はブルンナーの云う事を聞いて心が定まり40年間酒造業の店を継ぎ社長を勤めましたが、突然聖霊の導きがあり牧師に招聘され神学校に入り、牧師として20年間4つの教会を牧会しました。牧師になるまで、あのときヴォーリス先生が話していた事をすっかり忘れていました。そう言えばあの時ヴォーリス先生より牧師になるべきだと言われた事を突然思い出し、先見的な神の導きに驚かされたのです。今は20年間牧師を続けてきましたが、当年84歳になり教団の隠退牧師となりました。現在、石巻広域ワイズメンズクラブの会長に思いもかけず推薦され本日の出席となり、貴重な時間をいただき、この機会に私の経歴まで話をすることを許されたのは感謝でありました。

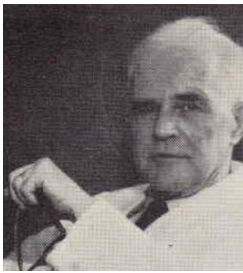
ブルンナーが1938年に発表した「出会いとしての真理（Wahrheit als Begegnung）」の中で神と人との出会いの真理について語られましたが、全く不思議な神の導きが新しい道へのターニングポイントになる事を知らされています。

ワイズメンズクラブとYMCAのますますのご発展を祈ります。

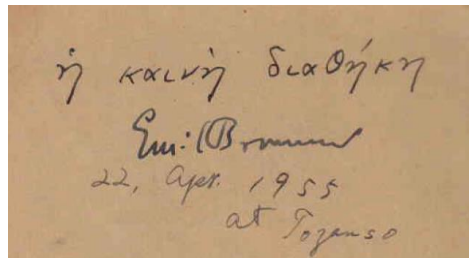
了

■平井会長投稿「出会いとしての真理」添付資料

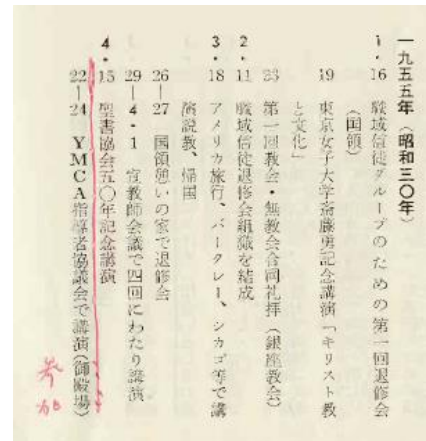
⑤5



①エミール・ブルンナー



②↑ブルンナーから新約聖書にサインをいただく



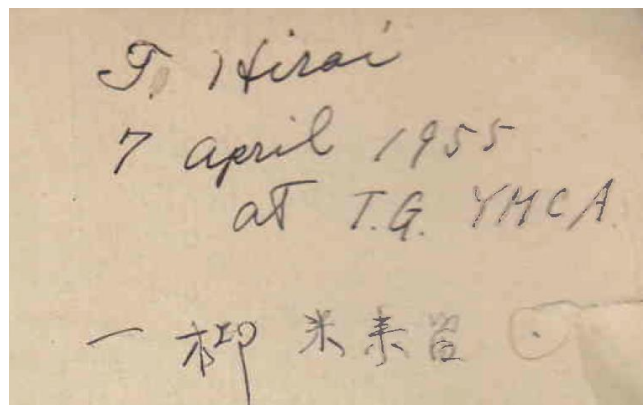
③↑著書「日本におけるブルンナーの活動」の中に YMCA 御殿場での講演の記述が見られる



④ウイリアム・メル
ル・ヴォーリス



⑤一柳満喜子夫人



⑥↑ヴォーリスから讚美歌集にサインをいただく

3月第一例会のご案内

- 日時 2017年3月17日(金) 18時30分～
- 場所 YMCA石巻センター
石巻市立町1-5-11 (090-2365-7940)
- 主なプログラム
 - ①当日は、立教大学YMCAワークキャンプ一行と東京たんぼぼクラブ歌の広場の皆さんも例会に参加される予定です。一緒に懐かしい歌を楽しみましょう。
 - ②HAPPY BIRTHDAY 青木満里恵さん、木村麻呼さん、阿部春一さん、末永博さん、平井孝次郎さん
 - ③諸報告

3月拡大役員会のご案内

- 日時 2017年3月3日(水) 18:30~20:30
- 場所 YMCA石巻センター
石巻市立町1-5-11 (090-2365-7940)
- 議事
 - ①諸報告(会長研修会など)
 - ②次年度に向けて(次期役員選出、北東部役員など)
 - ③本年度クラブ会計中間報告
 - ④第一例会のプログラムの件
 - ④YMCA報告
 - ⑤その他(3月号ブリテン発行等)





東日本区第20代理事

利根川恵子 (川越クラブ)

担当主事 黒田敦

＜あいさつ＞

厳しい寒さが続いておりますが、梅の開花のニュースなどに春の到来が近いことを感じる今日この頃です。みなさまにはお変わりなくワイズダムにご奉仕いただいていることとお礼を申し上げます。

さて2月はTOF (Time of Fast) の強調月間です。「断食の時」とも呼ばれ、世界の飢餓に苦しむ人々の苦しみを覚えるとともに生活の向上を支援するため、例会の食事を抜きにして、その分の金額を国際に献金し、その年度に定めた途上国での開発事業に捧げる活動です。現在はTOF-GPF (グローバル・プロジェクト基金) として、毎年、応募のあった事業の中から、評価・選定委員会が審議し、国際議会で承認された事業に補助金を給付しています。

1973年の開始以来、ワイズメンズクラブ国際協会は、630万米ドルの支援を様々な事業にしてきました。現在は、進行中の17事業に今年度選ばれた8事業 (p.3-4 太田主任説明参照) を加え、合計16カ国における25事業を支援しています。居ながらにして世界の苦しむ人々を支援できる、ワイズならではの国際協力です。この事業の趣旨を理解し、今年度も多くのTOF 献金が寄せられることを期待いたします。

▼後期半年報がまとまりました

会員増強事業主任 菊地弘生 (仙台青葉城)

基準 日 部	2016. 1.1	2016. 7.1	2017.1.1			直近 増減
			入会 者	退会 者	差引 人数	
北海道部	49	50	0	0	50	0
北東部	127	137	6	1	142	5
関東東部	138	134	2	3	133	▲1
東新部	99	90	18	12	96	6
あずさ部	185	183	5	5	183	0
湘南・沖縄部	122	124	2	3	123	▲1
富士山部	200	190	4	4	190	0
合計	920	908	37	28	917	9

クラブ数は、東京多摩みなみクラブが誕生し、東京目黒クラブが解散したことで、変わらず61クラブとなりました。折り返し地点に立っております。目標達成に向け、みなさまのご協力を宜しくお願ひします。

①国際・地域協力募金について

現在、国際協力・被災地支援活動等、子ども及び青少年健全育成のために使わせていただくための、国際・地域協力募金を実施しております。一環として、健康教育事業部では和歌山県南高梅干を販売しております。160gで300円。①はちみつ入り (塩分8%) ②しそ漬 (塩分8%) ③塩分15%の3種類があります。3月まで実施しますので、ご要望であれば黒田までご連絡ください。

②YMCA立町会館耐震工事等について

現在、YMCA立町会館耐震工事ならびにプール棟改修工事を3月20日頃まで実施しております。各階、工事のため使用不可となったり、通路が限られていたり会員の皆様などにご不便、ご迷惑をお掛けしておりますが、改装されたYMCA立町会館をお楽しみにしてください。

③ピンクシャツデー ~いじめのない世界をめざそう2017~

2007年、カナダにてピンクのシャツを着て登校した少年がいじめられました。それを見た2人の学生が50枚のピンクシャツを友人・知人に配り翌日登校。賛同した多くの生徒がピンクのシャツを着て、学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。その後、2月の第4水曜日をいじめについて考え、いじめられている人々と連帯する思いを表す一日としています。YMCAはその運動に賛同し、みんなが大切にされる社会をめざし、2月22日(水)ピンクシャツを着たり、ピンクの小物を身につけたりしてキャンペーンを実施します。ちなみに、ミヤギテレビ「OH! バンデス」では、趣旨に賛同した「さとう宗幸さん」が2月22日(水)番組内でピンクのものを身につけてくれる予定です。

④ボランティア感謝会

3月10日(金)、YMCA立町会館にてYMCAに関わるボランティアへ1年の感謝を込めて、「ボランティア感謝会」を執り行います。ワイズの皆さん、ユースリーダー等、ボランティアの皆さんに感謝する会も行います。時間は、18:45~20:30でお菓子や飲み物もご用意しております。

第20回東日本区大会案内
~江戸のおもかげを残す川越で~

- 日 時 2017年6月3 (土)・4日 (日)
- 会 場 ウェスタ川越
- ホスト 川越ワイズメンズクラブ
- 協 力 埼玉・所沢 各ワイズメンズクラブ